

令和7年度 学習指導計画

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2単位
学科・類型		普通科Ⅱ類		学年	第2学年
使用教科書		精選論理国語(三省堂)			
使用副教材等		学習課題ノート(三省堂),現代文単語(いっずな書房)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。</p> <p>(2) 論理的,批判的に考える力を伸ばすとともに,創造的に考える力を養い,他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め,自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに,生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ,我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め,言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<p>「論理と思考力」野矢茂樹</p> <p>「納得の構造」渡辺雅子</p> <p>『情報の「メタ化」』外山滋比古</p> <p>「ぬくみ」鷲田清一</p>	<p>思考力と対比して論理力とは何かを考えさせる。</p> <p>論理の組み立てと文章構成の関係について理解させる。</p> <p>情報の「メタ」化を理解し、思考を整理する方法を考えさせる。</p> <p>都市生活における自己と他者の関係について考えさせる。</p>
2 学 期	<p>「ネット上の発現の劣化について」内田樹</p> <p>「マルジャーナの知恵」岩井克人</p> <p>「世代間倫理としての環境倫理学」加藤尚武</p> <p>「人類による環境への影響」鷲谷いつみ</p>	<p>情報の階層化が進むなかで「言論の自由」の意味について考えさせる。</p> <p>「情報の商品化」という資本主義の現実を理解させる。</p> <p>未来世代への責任という観点から環境問題を考えさせる。</p> <p>人類史から環境問題を考えさせる。</p>
3 学 期	<p>「記号を使う動物」池上嘉彦</p> <p>「言葉がつくる男と女」中村桃子</p> <p>「病と科学」柳沢桂子</p> <p>「動的平衡」福岡伸一</p> <p>「ゲノム編集とips細胞」山中伸弥</p>	<p>記号としての言語について理解させる。</p> <p>言葉とアイデンティティの関係について考えさせる。</p> <p>「痛み」に着目して医療や科学の限界について考えさせる。</p> <p>生命とは「動的平衡」のシステムであるという考え方を理解させる。</p> <p>生命科学の可能性と課題について考えさせる。</p>

令和7年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語演習 A	単位数	2 単位
学科・類型		普通科Ⅱ類		学年	第2 学年
使用教科書		ニューフェイズ現代文			
使用副教材等		Top2500 三訂版 (いいずな書店)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	論理的文章に取り組み、受験に必要な読解能力を身につける。
---------	------------------------------

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生命の綱」に生きる自分</li> <li>・半畳を入れる</li> <li>・危険を学ぶ</li> <li>・プロテウスの人間</li> <li>・怖い科学至上主義</li> <li>・終わらない歌</li> <li>・朝顔</li> <li>・現代の序詞</li> <li>・自由な個人へ</li> <li>・男女共同参画白書</li> <li>・ドシラソファミレド</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語句を理解させる（同義語、類義語、言い換えられた語句反対意味の表現）</li> <li>・文の組み立てを意識させる（主語、述語、修飾語の係り受けなど）</li> <li>・文と文とのつながりを考え、文章として把握させる。</li> <li>・段落相互の関係を考えながら、大意や要旨、主題を読み取らせる。</li> <li>・接続語を手掛かりに、一文一文の論理的つながりを意識させる。</li> </ul>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとを理解するということ</li> <li>・文学は役に立つか</li> <li>・風景と人の心</li> <li>・コトバと知識</li> <li>・ピスタチオ</li> <li>・音楽の聴き方</li> <li>・日本語の美</li> <li>・知の主観性</li> <li>・冒険というパフォーマンス</li> <li>・冒険の批評性</li> <li>・蛍川</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語句を理解させる（同義語、類義語、言い換えられた語句反対意味の表現）</li> <li>・文の組み立てを意識させる（主語、述語、修飾語の係り受けなど）</li> <li>・文と文とのつながりを考え、文章として把握させる。</li> <li>・段落相互の関係を考えながら、大意や要旨、主題を読み取らせる。</li> <li>・接続語を手掛かりに、一文一文の論理的つながりを意識させる。</li> </ul>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私」はどこまで自由か</li> <li>・科学の考え方</li> <li>・漢字と日本語</li> <li>・名人伝</li> <li>・日本的集団主義の実像</li> <li>・生物多様性に迫る危機</li> <li>・生物多様性とは何か</li> <li>・消費社会を問い直す</li> <li>・シジフォスの労働</li> <li>・奪われた覚悟</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語句を理解させる（同義語、類義語、言い換えられた語句反対意味の表現）</li> <li>・文の組み立てを意識させる（主語、述語、修飾語の係り受けなど）</li> <li>・文と文とのつながりを考え、文章として把握させる。</li> <li>・段落相互の関係を考えながら、大意や要旨、主題を読み取らせる。</li> <li>・接続語を手掛かりに、一文一文の論理的つながりを意識させる。</li> </ul>

令和7年度 学習指導計画

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2単位
学科・類型		普通科I類		学年	第2学年
使用教科書		新論理国語（三省堂）			
使用副教材等		学習課題集 未来をひらく常用漢字（桐原書店）			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	若者に友達プレッシャー 自分を捉え直す 他者を理解する	学習のねらい 評論文の読み方を理解させ、文章の要点を捉える力をつけさせる。 設問の意図を理解することができ、的確に答えることのできる力をつけさせる。 指導上の工夫点 基本的に、次の要領で考えさせるようにする。 1 設問の場合、傍線部だけで考えるのではなく、必ず一文全体を見て考えるようにさせる。 2 一文全体を見わたし、接続語・指示語・キーワードとなる言葉がないかを考えさせる。 3 前後の文章との関係を参考にして考える。 留意点 漢字力を高めるために、原則として毎週、漢字テストを実施する。 テキストは漢字検定に対応したものであり、漢字検定の合格率の向上もめざす。
2 学 期	一人で爆笑 カタカナ語は享受すべきか 世界のあり方 それぞれのしっくりくる言葉 多様な視点から考える	学習のねらい 評論文の読み方を理解させ、文章の要点を捉える力をつけさせる。 設問の意図を理解することができ、的確に答えることのできる力をつけさせる。 指導上の工夫点 基本的に、次の要領で考えさせるようにする。 1 設問の場合、傍線部だけで考えるのではなく、必ず一文全体を見て考えるようにさせる。 2 一文全体を見わたし、接続語・指示語・キーワードとなる言葉がないかを考えさせる。 3 前後の文章との関係を参考にして考える。 留意点 漢字力を高めるために、原則として毎週、漢字テストを実施する。 テキストは漢字検定に対応したものであり、漢字検定の合格率の向上もめざす。
3 学 期	落語の中の経済学 地球上の「旅人」 誰かの靴を履いてみる こと	学習のねらい 評論文の読み方を理解させ、文章の要点を捉える力をつけさせる。 設問の意図を理解することができ、的確に答えることのできる力をつけさせる。 指導上の工夫点 基本的に、次の要領で考えさせるようにする。 1 設問の場合、傍線部だけで考えるのではなく、必ず一文全体を見て考えるようにさせる。 2 一文全体を見わたし、接続語・指示語・キーワードとなる言葉がないかを考えさせる。 3 前後の文章との関係を参考にして考える。 留意点 漢字力を高めるために、原則として毎週、漢字テストを実施する。 テキストは漢字検定に対応したものであり、漢字検定の合格率の向上もめざす。

令和7年度 学習指導計画

教科	国語	科目	文学国語	単位数	2単位
学科・類型		普通科I類		学年	第2学年
使用教科書		第一学習社『標準文学国語』			
使用副教材等		第一学習社『標準文学国語 学習課題集』			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	調律師のみ子さん デューク 現代の詩 相棒 ナイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の関係を理解させる。</li> <li>回想など時間の流れに注意して読み取らせる。</li> <li>人物像の対比構造を読解に生かさせる。</li> <li>人物の行動や内面の変化を読み取らせる。</li> <li>情景描写が表す心情を読み取らせる。</li> <li>比喩表現を正確に理解させる。</li> <li>人物の思想について理解し、読解に役立たせる。</li> </ul>
2 学 期	花のいざない 真珠の耳飾りの少女 こころ	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の関係を理解させる。</li> <li>回想など時間の流れに注意して読み取らせる。</li> <li>人物像の対比構造を読解に生かさせる。</li> <li>人物の行動や内面の変化を読み取らせる。</li> <li>情景描写が表す心情を読み取らせる。</li> <li>比喩表現を正確に理解させる。</li> <li>人物の思想について理解し、読解に役立たせる。</li> </ul>
3 学 期	鼻 バグダッドの靴磨き	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の関係を理解させる。</li> <li>回想など時間の流れに注意して読み取らせる。</li> <li>人物像の対比構造を読解に生かさせる。</li> <li>人物の行動や内面の変化を読み取らせる。</li> <li>情景描写が表す心情を読み取らせる。</li> <li>比喩表現を正確に理解させる。</li> <li>人物の思想について理解し、読解に役立たせる。</li> </ul>

令和7年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語基礎	単位数	1単位
学科・類型		普通科I類		学年	第2学年
使用教科書					
使用副教材等		必携国語常識ベーシック(数研出版)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	国語の基礎学力の充実をはかり、社会で必要とされる国語知識を身につける。
---------	-------------------------------------

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	漢字の読み書き、同訓異字、同音異義語、対義語、類義語、慣用句、ことわざ、故事成語、四字熟語、三字熟語	新しいページは宿題とし、一方的な講義ではなく、毎時間指名して生徒に発表の機会を与えて活動させるようにする。自分で考え答えを書かせるようにすることで、どの分野の知識が足りないのかを認識させる。また、修正や補足は、ホワイトボードを使って行い、確実な知識の定着を図る。
2 学 期	漢字の読み書き、同訓異字、同音異義語、対義語、類義語、慣用句、ことわざ、故事成語、四字熟語、三字熟語、日本文学史、ことばの使い方、文章題	新しいページは宿題とし、一方的な講義ではなく、毎時間指名して生徒に発表の機会を与えて活動させるようにする。自分で考え答えを書かせるようにすることで、どの分野の知識が足りないのかを認識させる。また、修正や補足は、ホワイトボードを使って行い、確実な知識の定着を図る。
3 学 期	漢字の読み書き、同訓異字、同音異義語、対義語、類義語、慣用句、ことわざ、故事成語、四字熟語、三字熟語、日本文学史、ことばの使い方、文章題、敬語	新しいページは宿題とし、一方的な講義ではなく、毎時間指名して生徒に発表の機会を与えて活動させるようにする。自分で考え答えを書かせるようにすることで、どの分野の知識が足りないのかを認識させる。また、修正や補足は、ホワイトボードを使って行い、確実な知識の定着を図る。

令和7年度 学習指導計画

教科	国語	科目	古典演習 A	単位数	2単位
学科・類型		普通科Ⅱ類		学年	第2学年
使用教科書					
使用副教材等		必携国語常識ベーシック(数研出版)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	<p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。”</p>
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	<p>【古文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古文の読み方</li> <li>・古典文法(助動詞の文法的意味)</li> <li>・入試頻出単語 50単語</li> <li>・顕雅卿の言い間違い</li> <li>・法顕三蔵と弘融僧都</li> <li>・孔子と弟子たち</li> <li>・藤六という歌よみ</li> </ul>	<p>文法の基礎を定着させるために、基礎からもう一度指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動詞の復習</li> <li>・形容詞・形容動詞の復習</li> <li>・助動詞の復習</li> <li>・助詞の復習</li> </ul> <p>同様に、主語を特定するための敬語の学習と、助詞に注目して主語を確定する練習を行う。</p>
2 学 期	<p>【古文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬語</li> <li>・難読古語</li> <li>・都に近づく</li> <li>・金の枕</li> <li>・行く蜚</li> <li>・無常と仏道</li> </ul> <p>【漢文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・句法(否定)</li> <li>・不遇の時代の韓信</li> <li>・書の指導</li> </ul>	<p>本文の読み取りについては、実際の入試でも役立つように、次の点に留意して指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出典を確認し、出典によって内容が予測できる場合は読解に利用する。</li> <li>・リード文・注・設問文などの「現代語で書かれている情報」から、内容を予想する。</li> <li>・古文の特徴を意識しながら、内容を読み取る。</li> <li>・敬語に注目する。</li> <li>・漢文の句法を読解に利用する。</li> </ul>
3 学 期	<p>【古文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典常識</li> <li>・文学史</li> <li>・乳母との別れ</li> <li>・裸で詠んだ歌</li> <li>・話し方について</li> <li>・姉の死</li> </ul>	<p>本文の読み取りについては、実際の入試でも役立つように、次の点に留意して指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出典を確認し、出典によって内容が予測できる場合は読解に利用する。</li> <li>・リード文・注・設問文などの「現代語で書かれている情報」から、内容を予想する。</li> <li>・古文の特徴を意識しながら、内容を読み取る。</li> <li>・敬語に注目する。</li> </ul>

